

あそしえ 通信

VOL.42

令和7年4月1日

発行：社会福祉法人あそしえ

法人本部

浜松市中央区金折町 804-1
TEL 053-545-9754 FAX 053-545-9764

えくらん(生活介護)

浜松市中央区金折町 807-1
TEL 053-427-1190 FAX 053-427-1200

あぐり(就労継続支援B型)

浜松市中央区金折町 957-2
TEL 053-544-5488 FAX 053-544-5488

フォーワン(共同生活援助)

浜松市中央区金折町 804-1
TEL 053-545-3741 FAX 053-545-3715

ゆりかご(児童発達支援)

浜松市中央区蛸塚二丁目 6-13
TEL 053-489-3200 FAX 053-489-3216

あんさんぶる(生活介護)

浜松市中央区天王町 1832-1
TEL 053-424-8225 FAX 053-424-8226

2024年度

BEST 3

ニュースランキング

あぐり

- 1 えくらん・あぐり秋祭り開催!!
- 2 ワンちゃん用干し芋大好評!!
- 3 年末に「お疲れ様会」を開催♪



お祭りには射的が大人気です!!

えくらん

- 1 えくらん二十周年祭り開催!!
- 2 初めての秋祭り開催!!
- 3 グループに分かれて一日外出♪



祝えくらん二十周年♪

フォーワン

- 1 新利用者さんの歓迎会♪
- 2 みんな大好きケーキバイキング♪
- 3 1年間無事故でした!!



フォーワンへようこそ♪

ゆりかご

- 1 電車に乗ってお出掛け♪
- 2 枝豆とヘチマを収穫!!
- 3 夏祭りにキッチンカーがやってきた♪



ワクワクドキドキの旅の始まりです!!

ゆりかごの新たな取り組み



令和6年度から、ゆりかごの近隣にお住いの方が、パネルシアターのボランティアに来てくださっています。パネルシアターとは、歌や物語に合わせて、大きな布のボードに動物や植物などの絵が出てくる遊びです。子ども達は、歌とともに絵が出てくる様子をとってもワクワクしながら見えています。一緒に歌ったり、花の絵を貼ったり、子ども達も参加しながら楽しむことができます。子ども達も職員も、とても楽しみな活動になっています。子ども達が楽しく参加するためにどのような準備をしてどのような働きかけをするのか、子どもの発言に対しどのように返すのか等、職員も勉強させていただいています。



「生活介護事業所あんさんぶる」について

管理者 池田祐樹

令和7年度から浜松市中央区天王町に新たに「生活介護事業所あんさんぶる」を開所することとなりました。設計事務所や施工業者をはじめ工事関係者の皆様、福祉関係者の皆様、地域関係者の皆様のお力添えのおかげで、無事に開所することができましたことを心より御礼申し上げます。

「あんさんぶる」は、イオン浜松市野店から東に約500mに位置し、緑色の屋根が目印の平屋の建物です。令和7年度は定員20名ですが、利用ニーズに応じ定員を増やしていき、最大で定員40名を受け入れることができる建物です。建物内には靴の脱ぎ履きの必要がなく、土足のまま出入りすることができます。梁出し天井のため、木の温もりが感じられます。高窓からたくさんの陽が入り、温かみのある開放的な空間です。音が苦手な方や落ち着いて過ごしたい方は、個室が利用できます。小上がりの畳スペースやクッション性のあるマットスペースがある部屋は、横になったり、ゆっくり休憩したりすることができます。多様なご利用者を受け入れることができるよう工夫をしています。豪雨時の浸水対策のため、駐車場に地下調整池を整備しています。災害時にご利用者や地域の方々に安心していただけるように、備蓄や訓練を実施していきます。

令和7年度は、えくらんやあぐりから異動されるご利用者が多く、新たな場所での不安や楽しみなど様々な気持ちが入り混じっていることと思います。ご利用者が安心して通所できるよう配慮し、事故等がないように努めて参ります。レクリエーション、調理実習、季節行事などの楽しい活動を企画しています。ご利用者一人ひとりの生活が充実した日々となり、「あんさんぶるに通っていて良かった。」と思っただけのような事業所を目指します。

日常の取り組みの中から、地域社会との繋がりを意識していきます。ご利用者の社会参加を通じて、地域の皆様に少しでも「あんさんぶる」のことを知っていただけたらと思います。「あんさんぶる」東側の交差点には、歩行者が安全に信号待ちができるように、安全帯を設置しています。安全帯には掲示板を設置し、事業所の取り組み内容やお知らせ等を掲示しますので、信号待ちの際にはご覧いただければと思います。



「あんさんぶる」の開所にあたり、地域の皆様には、ご迷惑をお掛けすることもあるかと思いますが、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。「あんさんぶる」という事業所名のように、ご利用者と家族、職員、地域の皆様と一緒に音楽を奏でるように想いを共有し、多様性のある地域社会の実現を目指し活動して参りますので、今後ともよろしくようお願い申し上げます。

★事業所概要★

事業所名：あんさんぶる 事業種別：生活介護 対象：知的障がい 定員：20名

開所日：月曜日～金曜日、不定土曜日 開所時間：9：30～16：00

住所 〒435-0052 浜松市中央区天王町1832-1

TEL 053-424-8225 FAX 053-424-8226



「あんさんぶる」の開設にあたって

社会福祉法人あそしえ
理事 中澤 順子

社会福祉法人あそしえ理事の中澤順子と申します。令和7年4月1日に開設された「あんさんぶる」が立地する天王町の住民であり、自閉症と重度知的障がい重複する25才の息子を持つ親でもあります。息子が3才の頃から前理事長にお世話になっていたご縁もあり、理事を務めさせていただいております。

天王町には天王西、天王東、天王中という3つの自治会があります。「あんさんぶる」が立地する天王西は、世帯数が一番多く、周辺にはイオン浜松市野店、与進小学校、氏神様である大歳神社（権禰宜の石津紀祥氏は、あそしえの評議員であり、バイクの聖地として全国的に有名な神社）などがあり、天王町の中心と言っても過言ではありません。

このような好立地に障がい者通所施設を開設できたことは、地元住民の皆様方のご理解のおかげであります。そして、関係者の皆様方のご尽力のおかげであります。「あんさんぶる」の建設が決まってすぐに、近隣の方が「ボランティアをしたい」と申し出てくださったり、自治会長さんや民生委員の方々も協力を申し出てくださいました。上棟式には多くの近隣の方々から、お祝いのお言葉をいただきました。「あんさんぶる」の心強い応援団となってくれることと思います。

「地域共生社会の実現」と言っても、障がい児者とその家族が自分の住む地域での活動に参加することは実際にはとても難しく、大変勇気のいることだと思います。「あんさんぶる」を通して、地域と交流の機会を持つことができれば、地域共生への第一歩になるのではないかと思います。天王町は、5月の浜松まつり、7月の町内納涼祭、8月の大歳神社例大祭などの行事があるので、地域交流の大きなきっかけになると思います。「あんさんぶる」と地域を結ぶ交流のお手伝いをさせていただければと思っております。

与進小学校に通う子どもたちは、「あんさんぶる」の目の前を通学路として利用しています。「あんさんぶる」北東の一角に、毎日元気に登下校する子どもたちが安全に信号待ちをし、安心して通行ができるように待機スペースが確保されています。子どもたちをはじめ、地域の方々の安全にも配慮していただいた設計士さんの温かい心遣いに感謝いたします。

「あんさんぶる」の開設にあたり、利用者さんとそのご家族、職員の皆さん、そして地域の方々が共に息を合わせ、素晴らしい合奏団となることを、法人役員として、当事者の親として、地域の一住民として心より願っております。



ご協力ありがとうございました（令和6年9月～令和7年2月・順不同・敬称略）

ご 寄 附 (株)一条メンテナンス グランドホテル浜松 (株)浜松ベジタブル 奥川千恵子
河合秀敏 (公財)浜松こども園 三倉山園服部商店 美和勇一郎 中村真由美
中村和保 浅田屋 聴涛館

ボランティア 鈴木寛 泰澤達子

ア ル ミ 缶 河合秀敏 西伊場風揚げ会 鴨江八日会 中村真由美 宮本恵子 小池富子
ナカムラ道路(株) (株)中川猛一級建築士事務所 鈴木寛 袴田智恵美 鈴木勝巳

ご利用者家族からのご寄附・ご協力は割愛させていただきます。
地域の皆さまにもご協力いただいております。いつもありがとうございます。

令和6年能登半島地震 被災地支援活動の報告

厚生労働省から被災地への応援派遣依頼を受け、職員2名の派遣を行いました。支援活動の一部を報告させていただきます。



令和6年1月19日から23日までの5日間、石川県金沢市にある「いしかわ総合アリーナ」に設置された1.5次避難所にて活動しました。1.5次避難所とは、特に配慮が必要な方々が2次避難所に移るまでの一時的な受入先となる避難所です。広いアリーナ内には、テントがびっしりと配置されていました。介助の必要度により、軽度、中軽度、重度と分けがされていました。避難されている方の大半は、高齢者が占めていました。夜間帯を中心に、認知症の方々の支援や見守り、寝たきりの方々の排泄介助、バイタルチェック等の支援を行いました。支援現場には次々と被災者が来ており、混乱を極めている状況でした。昨日までいた方が翌日には2次避難所や病院に搬送されていきました。被災された方々の中には、不安や悲壮感が漂い、支援

者も心を痛める場面が度々ありました。被災された方々が一日でも早く日常を取り戻すことができるよう、微力ではありますが今後も活動を継続していきたいと思ひます。(えくらん 大場史人)

令和6年6月14日～19日までの6日間、石川県加賀市にある「石川県立錦城学園」にて食事、排せつ、入浴等の支援を行いました。石川県立錦城学園には、穴水町にある「石川県精育園」の利用者さん40名と職員18名が避難生活を送っていました。石川県精育園には、被災前は130名の利用者さんがいましたが、石川県立錦城学園に避難した40名以外は、苦渋の決断ではありましたが全国各地の施設に受け入れをお願いし、移っていただいたとのことでした。震災によって日常の生活が激変してしまったことは、利用者さんにとっても、職員にとっても辛いことだと思います。石川県精育園の職員からは、事業継続計画の作成は必須であるが、災害の規模が大きすぎると想定外のことが起こり、計画通りにはいなくなるため、その場その場での職員の判断が必要になるとのことでした。えくらんも事業継続計画を作成していますが、職員間で情報共有や訓練を行い、いざという時に備えたいと思ひます。また、被災時にお互いに助け合えるように日頃から地域の方々との繋がりを大事にしていきたいと思ひます。(えくらん 鈴木克理)



あそしえ後援会ご入会・ご継続のお願い

皆さまのご善意により後援会を運営しております。スポーツデイやクリスマス会などの行事にボランティア参加、二十歳を祝う会やゆりかご卒園式には記念品の贈呈などを行っています。

あそしえ後援会

「あそしえ」への財政的協力・支援活動
「あそしえ」の広報活動
会員相互の交流 その他活動

ご支援ご協力お願いいたします

年会費 個人会員 一口 1,000円
法人会員 一口 10,000円
郵便振替 00890-0-100480「あそしえ後援会」

ご加入・ご継続者 (令和6年9月～令和7年2月・順不同・敬称略)

中村真由美 町井恵子 露木里江子

あそしえ通信のメール配信受付中です!!

ご希望の方は、件名に「法人誌のメール配信希望」と明記し、本文に下記①～④の必要事項をご記入のうえ、下記アドレス宛にメールをお送りください。

①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④登録メールアドレス

※ご記入いただいた情報は、法人誌のメール配信のみに使用し、目的外の利用や許可なく第三者に提供することはありません。

※お申込み受け付け後、登録完了メールをお送りいたします。お申込み後2週間経っても届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

✉info@associe.org ☎053-545-9754

インスタグラム随時更新中!!

Follow us!



@hamamatsu_associe_official